

工事名	ハッ場ダム本体建設工事				
発注者	国土交通省 関東地方整備局				
施工者	清水・鉄建・IHI異工種建設工事共同企業体	見学日	2018/11/1	参加者	20名

ハッ場ダムダム及び貯水池諸元、建設目的

- ハッ場ダムダム及び貯水池諸元
- 【ダム型式】重力式コンクリートダム
- 【堤高】116.0m(利根川水系ダムで8位)
- 【堤頂長】290.8m
- 【堤体積】約100万<sup>m</sup>
- 【流域面積】711.4km<sup>2</sup>(利根川水系ダムで1位)
- 【総貯水容量】1億750万<sup>m</sup>(利根川水系ダムで3位)
- 【湛水面積】約3km<sup>2</sup>

■ハッ場ダム建設の目的

①洪水調節

ハッ場ダムは、ダム地点ピーク流量時において毎秒3,000<sup>m</sup>の洪水をダム下流には毎秒200<sup>m</sup>の放流になるよう調節します。

②新規都市用水の供給

群馬県および下流都県の新規都市用水として、最大22,209<sup>m</sup>/sの供給を可能とします。

②-1 水道用水(最大21,389<sup>m</sup>/s)群馬県、藤岡市、埼玉県、東京都、千葉県、北千葉広域水道企業団、印旛郡市広域市町村圏事務組合、茨城県

②-2 工業用水(最大0.82<sup>m</sup>/s)群馬県、千葉県

③流水の正常な機能の維持

ダム下流に位置する名勝吾妻峡の景観等を保全するための流量(2.4<sup>m</sup>/s)を確保し、吾妻川の流況の改善を図ります。

④発電

群馬県によりダム下流に新設されるハッ場発電所において、最大出力11,700kWの発電を行います。

参考図



【貯水池全景 平成29年10月撮影】

巡航RCD工法で働く重機



①ダンプトラック  
コンクリートを打設現場まで運搬します。



②ブルドーザー  
厚さ25cm程度に敷きならします。4回くりかえし、1mの厚さにします。



③振動ローラー  
鉄輪ローラーを振動させながら締めます。

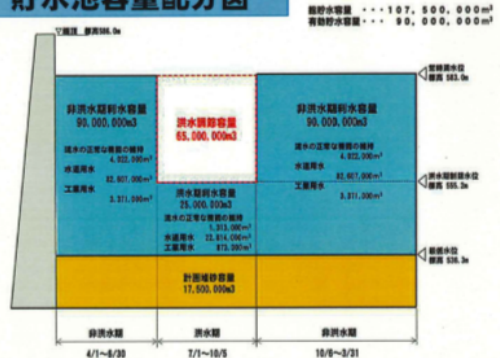


④端部締固機  
内部コンクリートの端部を締めます。



【ダム全景 平成30年7月撮影】

貯水池容量配分図

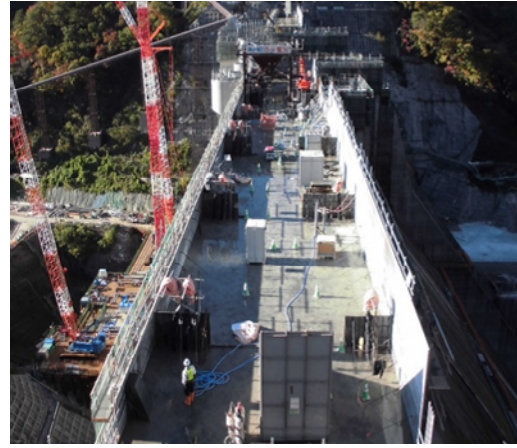


※出典: 国土交通省関東地方整備局ハッ場ダム工事事務所パンフレット

写真



ダム全景(上流側より)



ダム全景(右岸側より)



発電所全景



原石山骨材製造設備



工事説明



なるほどハッ場資料館見学



見学状況



見学者 集合写真